



## 平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シー・ヴィ・エス・ベイエリア  
コード番号 2687 URL <http://www.cvs-bayarea.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 泉澤 摩利雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CIO 管理本部長 (氏名) 上山 富彦

TEL 043-296-6621

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 営業総収入  |      | 営業利益 |     | 経常利益 |       | 四半期純利益 |   |
|-------------|--------|------|------|-----|------|-------|--------|---|
|             | 百万円    | %    | 百万円  | %   | 百万円  | %     | 百万円    | % |
| 25年2月期第3四半期 | 20,254 | △6.5 | △362 | —   | △378 | —     | △429   | — |
| 24年2月期第3四半期 | 21,666 | △0.8 | 542  | 1.9 | 473  | △12.1 | △928   | — |

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 △356百万円 (—%) 24年2月期第3四半期 △874百万円 (—%)

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                |
| 25年2月期第3四半期 | △8.70       | —                  |
| 24年2月期第3四半期 | △18.81      | —                  |

(注) 平成24年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純損失金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

|             | 総資産    | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
|             | 百万円    | 百万円   | %      | 円 銭      |
| 25年2月期第3四半期 | 12,425 | 3,159 | 25.4   | 64.01    |
| 24年2月期      | 11,999 | 3,614 | 30.1   | 73.23    |

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 3,159百万円 24年2月期 3,614百万円

(注) 平成24年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |      |      |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 24年2月期     | —      | 2.00   | —      | 2.00 | 4.00 |
| 25年2月期     | —      | 1.00   | —      | —    | —    |
| 25年2月期(予想) | —      | —      | —      | 1.00 | 2.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、平成24年2月期の1株当たり配当金については、当該株式分割が行われる前の数値で記載しております。

### 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 営業総収入  |     | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 当期純利益 |   | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|---|------|---|-------|---|------------|
|    | 百万円    | %   | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % | 円 銭        |
| 通期 | 27,100 | 0.8 | △350 | — | △409 | — | △412  | — | △8.36      |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり当期純損失金額については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ： 無 |
| ④ 修正再表示              | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |          |              |          |              |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年2月期3Q | 50,640,000 株 | 24年2月期   | 50,640,000 株 |
| ② 期末自己株式数           | 25年2月期3Q | 1,275,130 株  | 24年2月期   | 1,275,128 株  |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 25年2月期3Q | 49,364,872 株 | 24年2月期3Q | 49,366,140 株 |

（注）平成24年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割の影響を考慮し、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

（株式分割についてのご注意）

当社は、平成24年6月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を実施しております。

## ○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....          | 2  |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....          | 3  |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....          | 3  |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....        | 4  |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....  | 4  |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....  | 4  |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ..... | 4  |
| (4) 追加情報 .....                     | 4  |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....          | 4  |
| 4. 四半期連結財務諸表 .....                 | 5  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 5  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 7  |
| 四半期連結損益計算書                         |    |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 7  |
| 四半期連結包括利益計算書                       |    |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 9  |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 .....            | 10 |
| (4) セグメント情報等 .....                 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....   | 11 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 当第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速した状態が続いている影響を受け、輸出の減少や製造業の生産減少が続き、景気は全体として弱い動きとなっております。個人消費に関しても、消費者マインドは弱含んでおり、物価の動向は緩やかなデフレの状況となっております。

先行きにつきましては、為替市場において行き過ぎた円高局面が是正されつつあることを受け、国内株式市況は大きく上昇しているほか、デフレ脱却に向けた金融緩和が継続して行われているものの、これらの影響が国内実体経済へ波及するかは見極め難く、また、欧州や中国などの対外経済環境を巡る不確実性も高いほか、来年に控える消費税増税への心理的不安もあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社のセグメントの業績は次のとおりであります。

#### (a) コンビニエンス・ストア事業の概況

コンビニエンス・ストア業界におきましては、初秋には残暑の影響を受け気温が高く夏物商材が好調な動きを見せましたが、その後の大型台風の影響や昨年好調であったタバコ売上の反動減、また降水量が多く低温の日が続いたことや、大手チェーンを中心とした出店攻勢が続いている影響もあり、全店売上高は増加しているものの、既存店の来店客数は苦戦を強いられております。

このような状況のもと、当社グループのコンビニエンス・ストア事業におきましては、当連結会計年度より、「ローソン」ブランドでの店舗運営を開始いたしました。店舗を順次開店し、平成24年5月末までに店舗ブランドの転換作業が完了し、6月より従前とほぼ同数の130店（加盟店を含む）規模で店舗運営しております。

また、株式会社ローソンが他社に先駆け展開をしている生鮮品の販売に当社でも積極的に取組み、顧客層の新規開拓に努めたほか、当社が独自で取組んでいるオリジナル商品の販売や、「クリーニング取次ぎサービス」及び「宝くじ」の販売など、お客様のニーズに合った商品の導入や、他店舗との差別化となる独自のサービスの提供に取組んでまいりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における業績は、店舗を順次開店させたことによる営業日数の減少及び開店に伴う各種経費が嵩んだことや天候不順による売上高への影響などから減収減益となり、コンビニエンス・ストア事業売上高151億2百万円（対前年同期比9.6%減）、セグメント損失2億98百万円（前年同四半期はセグメント利益6億66百万円）となりました。

#### (b) マンションフロントサービス事業の概況

マンション業界におきましては、全体の供給はやや縮小傾向にあるものの、先の東日本大震災の影響による防災意識が高まる中で、大手デベロッパーによる防災力を強化した物件の供給が増えてきたことにより、新規販売契約率は70%前後を確保しております。

このような状況のもと、当社グループのマンションフロントサービス事業におきましては、従来からのフロントサービスを中心に、ショップ、カフェでのサービス、「カー・シェアリング」や「ふとん丸洗い」、「ハウスクリーニング」及び「ネットスーパー」などの利便性や付加価値を追求したサービスに加え、電動階段昇降機の販売、レンタル事業や非常時持ち出しセットの販売など、安心を提供するサービスにも力を入れております。

サービスの更なる強化を目指し、引き続きスタッフ・社員の育成を進め、教育プログラムの充実を図るとともに、居住者のニーズに合わせた新商品や新事業を通しての新たなサービスも拡大し、企業価値の増大に努めてまいります。

なお、当第3四半期連結累計期間における業績は、マンションフロントサービス事業売上高40億34百万円（対前年同期比3.2%増）、セグメント利益1億73百万円（対前年同期比2.3%増）となりました。

#### (c) クリーニング事業の概況

クリーニング業界におきましては、服装のカジュアル化や低価格衣料の浸透、家庭用洗剤・洗濯機が進化したことなどにより、顧客数の減少や洗濯代への出費が絞られる動向が続いており、年々1世帯当たりのクリーニング代支出額が減少しております。

このような状況のもと、当社グループのクリーニング事業におきましては、タワーマンションや高級マンションのフロントでの便利、かつ、高品質の「クリーニング取次ぎサービス」を提供することにより、全国全世帯平均よりも高い客単価を得られることができております。さらなる新規顧客の獲得・売上の向上のため、夏から秋冬への衣替え時期に合わせた値引きセール、プレゼントキャンペーンなどの各種販促企画を実施してまいりました。また、新たに開設したクリーニング工場は、従業員の技術向上に努めることにより、高品質を確保する体制を構築するとともに、生産性の向上を図りました。今後は、クリーニング、メンテナンス、在庫管理までを一元で請け負うトータルサービスの拡販を進めることにより収益の拡大を目指してまいります。

なお、当第3四半期連結累計期間における業績は、クリーニング事業売上高9億21百万円（対前年同期比1.4%減）、セグメント利益32百万円（対前年同期比31.4%減）となりました。

## (d) その他事業の概況

その他事業におきましては、「日常生活の便利さを提供できる会社になりたい」という企業理念のもと、従来のコンビニエンス・ストア事業だけにとらわれることなく、新しいサービスの提供に努め、各種サービスを通じて便利さの提供を目指してまいりました。

その他事業の一つであるビジネスホテル「CVS・BAY HOTEL」におきましては、ビジネスのお客様はもとより、レジャーのお客様にも多数ご利用いただき、平成21年11月下旬のオープンより丸3年を迎え、売上・稼働率とも順調に推移いたしました。

ビジネスやレジャーに適した駅前立地であることや、コンビニエンス・ストアの併設による利便性をご認識いただき、認知度も向上してまいりました。また、ビジネスプランやレディースプランなどの宿泊プランの多様化や、お客様のご要望に対応した運営に努めたことで、セグメント利益も順調に推移しております。今後も、宿泊プランやサービス内容をより充実させるとともに、認知度の向上により一層努めることにより、開業4年目となる今期からの通期黒字化を見込んでおります。

なお、当第3四半期連結累計期間における業績は、その他事業売上高3億38百万円（対前年同期比23.4%増）、セグメント利益50百万円（対前年同期比423.6%増）となりました。

以上の施策の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、上記に記載の通りコンビニエンス・ストア事業の減収減益が影響し、営業総収入202億54百万円（対前年同期比6.5%減）、営業損失3億62百万円（前年同四半期は5億42百万円の営業利益）、経常損失3億78百万円（前年同四半期は4億73百万円の経常利益）となりました。また、四半期純損益につきましては、平成19年2月期に投資不動産賃貸費用として計上していた債務の一部について履行義務が消滅したことによる債務消滅益2億14百万円などの特別利益を計上した一方、不採算店の閉店による店舗閉鎖損失引当金繰入額2億44百万円や、投資有価証券評価損1億91百万円の特別損失の計上などにより、四半期純損失4億29百万円（前年同四半期は四半期純損失9億28百万円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて4億25百万円（3.5%）増加し、124億25百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億58百万円、商品が4億81百万円増加した一方、未収入金が2億73百万円減少したことなどにより流動資産が5億88百万円増加したほか、固定資産が1億62百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて8億81百万円（10.5%）増加し、92億66百万円となりました。これは主に、預り金が16億48百万円、短期借入金が1億50百万円増加した一方、買掛金が2億79百万円、未払金が4億30百万円それぞれ減少したことなどにより流動負債が11億31百万円増加し、また、長期借入金が2億62百万円減少したことなどにより、固定負債が2億50百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて4億55百万円（12.6%）減少し、31億59百万円となりました。これは主に、剰余金の配当を行ったほか、四半期純損失を4億29百万円計上したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期(平成24年3月1日～平成25年2月28日)の通期連結業績予想につきましては、平成24年10月5日公表の「業績予想の修正及び役員報酬等の減額に関するお知らせ」の連結業績予想数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### （税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用）

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

この適用により、平成24年6月1日付で行った株式分割は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純損失金額を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第3四半期連結累計期間の1株当たり四半期純損失金額は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純損失金額(△)      △37.62円

### （4）追加情報

#### （会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|            | 前連結会計年度<br>(平成24年2月29日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年11月30日) |
|------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部       |                         |                               |
| 流動資産       |                         |                               |
| 現金及び預金     | 2,047,070               | 2,305,778                     |
| 加盟店貸勘定     | 2,404                   | 7,927                         |
| 売掛金        | 436,786                 | 468,947                       |
| 有価証券       | 422,117                 | 376,144                       |
| 商品         | 82,215                  | 563,502                       |
| その他        | 1,009,810               | 866,881                       |
| 貸倒引当金      | △2,336                  | △2,661                        |
| 流動資産合計     | 3,998,069               | 4,586,521                     |
| 固定資産       |                         |                               |
| 有形固定資産     |                         |                               |
| 建物（純額）     | 967,118                 | 1,037,032                     |
| 土地         | 1,758,928               | 1,758,928                     |
| その他（純額）    | 74,907                  | 66,317                        |
| 有形固定資産合計   | 2,800,954               | 2,862,279                     |
| 無形固定資産     |                         |                               |
| のれん        | 488,431                 | 452,086                       |
| その他        | 86,483                  | 78,921                        |
| 無形固定資産合計   | 574,915                 | 531,007                       |
| 投資その他の資産   |                         |                               |
| 投資有価証券     | 472,330                 | 395,756                       |
| 敷金及び保証金    | 1,123,861               | 1,102,323                     |
| 投資不動産（純額）  | 2,790,771               | 2,758,923                     |
| その他        | 242,855                 | 192,935                       |
| 貸倒引当金      | △3,962                  | △3,962                        |
| 投資その他の資産合計 | 4,625,857               | 4,445,977                     |
| 固定資産合計     | 8,001,726               | 7,839,264                     |
| 資産合計       | 11,999,796              | 12,425,785                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年2月29日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部          |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 買掛金           | 588,539                 | 309,397                       |
| 加盟店借勘定        | 78,646                  | —                             |
| 短期借入金         | 1,550,000               | 1,700,000                     |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 374,992                 | 349,992                       |
| 未払金           | 946,099                 | 515,449                       |
| 未払法人税等        | 52,742                  | 58,576                        |
| 預り金           | 417,855                 | 2,066,402                     |
| 賞与引当金         | 64,092                  | 32,043                        |
| 店舗閉鎖損失引当金     | —                       | 244,731                       |
| 資産除去債務        | 9,686                   | 14,631                        |
| その他           | 475,695                 | 398,270                       |
| 流動負債合計        | 4,558,349               | 5,689,494                     |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 3,132,542               | 2,870,048                     |
| リース債務         | 925                     | 611                           |
| 退職給付引当金       | 52,449                  | 67,060                        |
| 長期預り保証金       | 361,579                 | 356,084                       |
| 資産除去債務        | 275,888                 | 282,721                       |
| その他           | 3,148                   | —                             |
| 固定負債合計        | 3,826,533               | 3,576,525                     |
| 負債合計          | 8,384,882               | 9,266,020                     |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 1,200,000               | 1,200,000                     |
| 資本剰余金         | 164,064                 | 164,064                       |
| 利益剰余金         | 2,491,588               | 1,963,451                     |
| 自己株式          | △124,261                | △124,261                      |
| 株主資本合計        | 3,731,392               | 3,203,255                     |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | △116,478                | △43,489                       |
| その他の包括利益累計額合計 | △116,478                | △43,489                       |
| 純資産合計         | 3,614,913               | 3,159,765                     |
| 負債純資産合計       | 11,999,796              | 12,425,785                    |



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年3月1日<br>至 平成23年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年3月1日<br>至 平成24年11月30日) |
|----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 売上高            | 16,318,111                                     | 14,798,703                                     |
| 営業収入           |                                                |                                                |
| 加盟店からの収入       | 260,065                                        | 120,677                                        |
| その他の営業収入       | 5,088,131                                      | 5,335,003                                      |
| 営業収入合計         | 5,348,197                                      | 5,455,680                                      |
| 営業総収入合計        | 21,666,308                                     | 20,254,383                                     |
| 売上原価           | 15,812,521                                     | 14,613,878                                     |
| 営業総利益          | 5,853,787                                      | 5,640,504                                      |
| 販売費及び一般管理費     | 5,311,732                                      | 6,003,276                                      |
| 営業利益又は営業損失 (△) | 542,054                                        | △362,771                                       |
| 営業外収益          |                                                |                                                |
| 受取利息           | 790                                            | 395                                            |
| 受取配当金          | 13,439                                         | 11,551                                         |
| 投資事業組合運用益      | —                                              | 548                                            |
| 投資有価証券売却益      | 26,065                                         | —                                              |
| 不動産賃貸料         | 274,987                                        | 263,161                                        |
| 保険返戻金          | —                                              | 2,517                                          |
| その他            | 33,006                                         | 35,681                                         |
| 営業外収益合計        | 348,289                                        | 313,857                                        |
| 営業外費用          |                                                |                                                |
| 支払利息           | 44,050                                         | 47,543                                         |
| 有価証券運用損        | 109,770                                        | 27,018                                         |
| 投資有価証券売却損      | —                                              | 918                                            |
| 投資事業組合運用損      | 11,432                                         | —                                              |
| 不動産賃貸費用        | 240,405                                        | 238,445                                        |
| その他            | 11,341                                         | 15,836                                         |
| 営業外費用合計        | 417,000                                        | 329,761                                        |
| 経常利益又は経常損失 (△) | 473,343                                        | △378,676                                       |

(単位：千円)

|                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年3月1日<br>至 平成23年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年3月1日<br>至 平成24年11月30日) |
|---------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 特別利益                |                                                |                                                |
| 受取補償金               | —                                              | 1,010                                          |
| 負ののれん発生益            | —                                              | 10,025                                         |
| 債務消滅益               | —                                              | 214,527                                        |
| その他                 | 505                                            | 17                                             |
| 特別利益合計              | 505                                            | 225,580                                        |
| 特別損失                |                                                |                                                |
| 固定資産除却損             | 1,953                                          | 513                                            |
| 店舗閉鎖損失              | 19,674                                         | 4,631                                          |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額        | —                                              | 244,731                                        |
| 投資有価証券評価損           | 214,944                                        | 191,816                                        |
| 減損損失                | 4,120                                          | 6,368                                          |
| リース解約損              | 989                                            | 1,806                                          |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 161,720                                        | —                                              |
| 災害による損失             | 50,782                                         | —                                              |
| 訴訟損失引当金繰入額          | 1,500,000                                      | —                                              |
| 貸倒引当金繰入額            | 4,840                                          | —                                              |
| 特別損失合計              | 1,959,026                                      | 449,867                                        |
| 税金等調整前四半期純損失 (△)    | △1,485,176                                     | △602,963                                       |
| 法人税等                | △556,564                                       | △173,555                                       |
| 少数株主損益調整前四半期純損失 (△) | △928,611                                       | △429,407                                       |
| 四半期純損失 (△)          | △928,611                                       | △429,407                                       |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年3月1日<br>至 平成23年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年3月1日<br>至 平成24年11月30日) |
|---------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純損失 (△) | △928,611                                       | △429,407                                       |
| その他の包括利益            |                                                |                                                |
| その他有価証券評価差額金        | 54,344                                         | 72,989                                         |
| その他の包括利益合計          | 54,344                                         | 72,989                                         |
| 四半期包括利益             | △874,267                                       | △356,418                                       |
| (内訳)                |                                                |                                                |
| 親会社株主に係る四半期包括利益     | △874,267                                       | △356,418                                       |

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日）

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

なお、報告セグメントの主要な事業内容は以下のとおりであります。

| 報告セグメント         | 主要な事業内容                                   |
|-----------------|-------------------------------------------|
| コンビニエンス・ストア事業   | サンクスの名称による直営方式及びフランチャイズ方式によるコンビニエンス・ストア事業 |
| マンションフロントサービス事業 | マンション向けフロント(コンシェルジュ)サービス                  |
| クリーニング事業        | クリーニングサービス                                |
| その他事業           | 不動産賃貸事業、ビジネスホテル事業、ネットカフェ事業等               |

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                             | 報告セグメント               |                             |              |         | 合計         | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------------|-----------------------|-----------------------------|--------------|---------|------------|--------------|--------------------------------|
|                             | コンビニ<br>エンス・<br>ストア事業 | マンション<br>フロント<br>サービス<br>事業 | クリーニン<br>グ事業 | その他事業   |            |              |                                |
| 営業総収入                       |                       |                             |              |         |            |              |                                |
| 外部顧客への<br>営業総収入             | 16,697,594            | 3,783,203                   | 912,208      | 273,302 | 21,666,308 | —            | 21,666,308                     |
| セグメント間の<br>内部営業総収入<br>又は振替高 | —                     | 126,646                     | 22,720       | 900     | 150,266    | △150,266     | —                              |
| 計                           | 16,697,594            | 3,909,850                   | 934,928      | 274,202 | 21,816,575 | △150,266     | 21,666,308                     |
| セグメント利益                     | 666,715               | 169,384                     | 47,504       | 9,662   | 893,266    | △351,211     | 542,054                        |

(注) 1 セグメント利益の調整額△351,211千円には、セグメント間取引消去10,372千円及び、各報告セグメントに配分していない全社費用△361,583千円が含まれております。全社費用は、主に管理部門の人件費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

株式会社アスクを株式買取により完全子会社化したため、「マンションフロントサービス事業」セグメントにおけるのれんが増加しております。当該事象によるのれんの増加額は、125,739千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

なお、報告セグメントの主要な事業内容は以下のとおりであります。

| 報告セグメント         | 主要な事業内容                     |
|-----------------|-----------------------------|
| コンビニエンス・ストア事業   | ローソンの名称によるコンビニエンス・ストア事業     |
| マンションフロントサービス事業 | マンション向けフロント(コンシェルジュ)サービス    |
| クリーニング事業        | クリーニングサービス                  |
| その他事業           | 不動産賃貸事業、ビジネスホテル事業、ネットカフェ事業等 |

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                             | 報告セグメント               |                             |              |         | 合計         | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------------|-----------------------|-----------------------------|--------------|---------|------------|--------------|--------------------------------|
|                             | コンビニ<br>エンス・<br>ストア事業 | マンション<br>フロント<br>サービス<br>事業 | クリーニン<br>グ事業 | その他事業   |            |              |                                |
| 営業総収入                       |                       |                             |              |         |            |              |                                |
| 外部顧客への<br>営業総収入             | 15,102,889            | 3,905,053                   | 908,932      | 337,507 | 20,254,383 | —            | 20,254,383                     |
| セグメント間の<br>内部営業総収入<br>又は振替高 | —                     | 129,859                     | 13,056       | 900     | 143,815    | △143,815     | —                              |
| 計                           | 15,102,889            | 4,034,912                   | 921,989      | 338,407 | 20,398,199 | △143,815     | 20,254,383                     |
| セグメント利益又は損失(△)              | △298,427              | 173,212                     | 32,583       | 50,590  | △42,040    | △320,731     | △362,771                       |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△320,731千円には、セグメント間取引消去10,952千円及び、各報告セグメントに配分していない全社費用△331,684千円が含まれております。全社費用は、主に管理部門の人員費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。